



堰野端 展 雄  
(自民公明クラブ)

## 児童虐待防止のため 連携強化で十分な対応を

### 子育て支援拠点を設け 未然防止と問題解決に努める

組んでいます。

**議員** 児童虐待防止の取り組みは。

**市長** 子供家庭への支援の拠点として、4月にこども家庭相談センターを設置し、相談への対応や問題の解決、解消に向けた具体的、継続的支援機能を充実させます。

**健康福祉部長** 児童虐待に関する通報や相談等があれば、家庭相談員、保健師、学校が見守りや指導・助言をします。深刻な場合は児童相談所に送致します。

また、児童相談所、警察等の行政機関や保育施設等の関係機関で構成する市要保護児童対策協議会で連携して虐待の未然防止に取り



痛ましい虐待事件のない社会を

**議員** 不登校の児童生徒への対応は。

**教育部長** 学校では未然防止のため、児童生徒が自己肯定感や自己有用感を味わえるよう配慮した指導に努めています。不登校となった場合、現状等を把握して校内で対策委員会を開くなど、学級担任

まかせにしない組織的な対応に努めています。教育委員会では、学校に指導・助言を行うほか、対応に苦慮している学校に相談員を派遣したり、教育研修センター内に相談員や適応指導員を常駐させたりして、児童生徒本人や保護者、教職員の相談に応じています。

**議員** 市役所の働き方改革の取り組みは。

**総務部長** 4月から時間外労働の上限を原則月45時間、年360時間とし、また勤務時間の客観的把握のため、タイムレコーダー等による出勤管理等を行います。

まかせにしない組織的な対応に努めています。教育委員会では、学校に指導・助言を行うほか、対応に苦慮している学校に相談員を派遣したり、教育研修センター内に相談員や適応指導員を常駐させたりして、児童生徒本人や保護者、教職員の相談に応じています。

## 中央病院新改革プランの実績は

### 収支は年々改善 引き続き努力する



山 端 博  
(市民連合クラブ)

**議員** 平成30年度は中央病院新改革プランの中間年度だが、これまでの実績は。

**市長** 収支状況は、平成28年度が約8億9000万円、平成29年度が約4億8000万円、平成30年度が約3億8300万円の赤字の見込みです。収支は

年々改善していきまです。で、引き続き病院事業の経営健全化に向けて努力していきます。

**議員** 病床の稼働率の推移は。

**病院事務局長** 一般病床は、平成28年度が77・5%、平成29年度が87・3%、平成30年度が1月末までで90・9%です。医業収益向上のため、引き続き患者受け入れ態勢の充実等に努めます。

**議員** 地域包括ケア病棟の患者数の実績は。

**病院事業管理者** 地域包括ケア病棟は、急性期治療後の回復期の受け皿として、治療を終えた患者が介護施設や在宅復帰に向けた効率的な医療、看護、リハビリを行うための病棟として、平成28年2月に46床開設されました。27年度は約700人、

平成28年度は約770人、平成29年度は約1080人、平成30年度は前年度と同数を見込んでおり、年々増加しています。

**議員** 地域包括ケア病棟の必要性は。

**病院事業管理者** 上三地域における地域完結型の医療に貢献するとともに、病棟開設による収益性の向上と、医療介護連携による在宅医療を進めていく将来的な展望も踏まえ、今後も必要性は極めて高いと考えています。



持続可能な経営を現実のものに